

生徒の将来の糧となるプログラムと生徒に親身に向き合ってくれる先生方

T. N.

立教大学 文学部 フランス文学科 進学

水戸市立 河和田小学校 卒業

茨中・茨高の授業や課外授業、特別なプログラムはとても質が良いと思います。特に英語の学習では、授業が習熟度別になっているので、自分のレベルにあったスピードで進めることができたため、学習の定着につながりました。夏休みにはグローバルエンゲージメントプログラムがあり、東京大学の留学生と英語で討論する事ができる他、アメリカの UC デービスと提携して、アメリカへ短期留学することができました。私は、このような授業や体験を通して、英語への意識や新しいことへの挑戦することの楽しさを学びました。これらのことは自分の中で、様々なことへの選択肢を増やすということに繋がり、大学進学や将来の目標という部分に大きく影響し、とても良いものになったと感じました。

私は中高6年間、サッカー部に所属し、とても良い仲間恵まれ、真剣にやるところはしっかりと、楽しく遊ぶ時はみんなで遊び、とても楽しい学校生活を送ることができました。土日と一緒に遊んだり勉強したりと部活動に入って、周りのメンバーから良い刺激を受けるようになりました。最後の大会では、涙を流すこともありましたが、それだけ自分の中では中学、高校生活でとても大きなものとなっていました。クラスマッチでは、声が枯れるくらい応援し、良い結果を残そうとみんなで一緒にプレーし、足を攣りながらバレーボールをしたことは良い思い出になりました。

茨中・茨高の良いところは、生徒の将来の糧となるプログラムと生徒に親身に向き合ってくれる先生方だと思います。学校のプログラムにあったグローバルエンゲージメントプログラムとアメリカ留学を経験して、将来のことや大学でやりたいことをしっかりと思い描くことができました。先生方は私がやりたいことや経験したことを聞いて一緒に将来に向けてどうしていくか、どんな大学にいかようか考え、道を広げてもらい、とても心強かったです。私がわからないことや知りたいことがあると丁寧に答えてくれる他、日頃からコミュニケーションを取れたので、話しかけやすい環境になっていて、とてもありがたかったと感じました。様々な経験をした先生方が多くいるため、学校の勉強以外でもとても良い話を聞くことができたことは本当に私にとって良い勉強になりました。

大学進学後は、英語やフランス語など語学を身につけ、言葉や言語について研究したいと考えています。挑戦できることに積極的に挑戦する他、留学などを経験し、自分の将来の夢を叶えられるように活動していきたいです。